

制御システム



PLCによる  
タッチパネル活用技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D121



日程

1/15(※)・16(金) 2日間

受講料 10,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

タッチパネルの画面作成及びPLCとの接続方法を学び、課題制作を通して、タッチパネルを活用したFAライン管理技術を習得します。

- ① タッチパネルの概要
- ② タッチパネルの画面設計
- ③ タッチパネルを活用したFAライン管理実習

受講者の声

- タッチパネルに触れることはあっても中身を知らなかったのが勉強になった。
- 一つ一つ操作の説明が記されており、非常に分かりやすかった。
- 自己流で知識を身につけていた為、細かい部分の設定方法を聞いて大変有意義でした。

使用機器

タッチパネル(GOT-2000)、PLC(三菱:Qシリーズ)、サポートソフト(GX-Works2)、画面作成ソフト(GT-Designer3)、パソコン、負荷装置、工具

持参物

筆記用具



ロボットシステム  
設計技術  
(ロボットシステム導入編)

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D131



日程

5/14(※)・15(※) 2日間

受講料 23,000円  
定員 12名

時間 9:30~16:30

概要

メカトロニクス設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたロボットプログラム実習を通して、効率的な協働ロボット活用技術を習得します。

- ① 産業ロボットシステム構築
- ② 組立作業の工程分析実習
- ③ ロボットシステム操作実習

**NEW** 令和7年度から新しく始まるコースです。

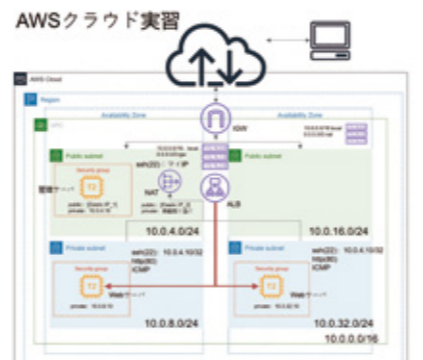
使用機器

協働ロボット(COBOTTAロボットアーム)、タブレット等

持参物

筆記用具

ICT(情報通信)



クラウドコンピューティング  
における設計と構築  
[使用環境:AWS]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D501



日程

7/9(※)・10(※) 2日間

受講料 12,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

通信システム設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたクラウドシステムの構築実習を通して、クラウドサービスの導入で重要となる設計、構築技術を習得します。

- ① 仮想化技術
- ② クラウドコンピューティングの知識
- ③ 構築実習
- ④ 設計
- ⑤ 導入、活用事例

受講者の声

- クラウドについてぼんやりとしたイメージしか無かったが、セミナーのおかげで構成やAWSの動かし方まで学ぶことができた。
- ネットワークの知識がほとんどない状態でのセミナー講習だったが、丁寧に教えて頂いたおかげで分かるようになった。

使用機器

クラウドプラットフォーム開発環境、パソコン

持参物

筆記用具



オブジェクト指向による  
組み込みプログラム開発技術  
[使用デバイス:Android][使用言語:Java]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D601



日程

10/8(※)・9(※) 2日間

受講料 8,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

組み込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた組み込みアプリケーション開発実習を通して、オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術を習得します。

- ① 実行環境と開発環境の知識
- ② 統合開発環境の導入
- ③ オブジェクト指向言語によるプログラム開発
- ④ 組み込みアプリ開発実習(デバイス:Android)

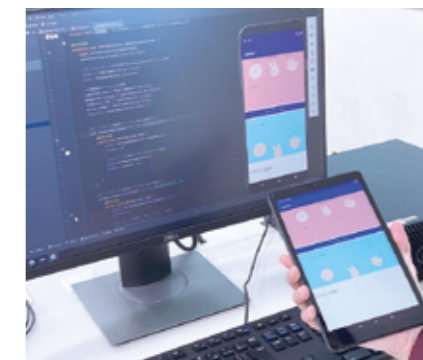
**NEW** 令和7年度から新しく始まるコースです。

使用機器

パソコン、統合開発環境、携帯端末エミュレータ、評価ボード

持参物

筆記用具



オープンソース  
プラットフォーム活用技術  
[使用デバイス:Android][使用言語:Java]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D611



日程

11/19(※)・20(※) 2日間

受講料 12,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

組み込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたオープンソースプラットフォーム(Android)のアーキテクチャを理解し、携帯電話やモバイル端末向けアプリケーション開発プロセスを通して、オープンソース携帯OSの活用技術を習得します。

**Javaプログラミングの知識がない方は1D601「オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術」とのセット受講をおすすめします。**

- ① Androidの特徴
- ② アーキテクチャ
- ③ 開発環境
- ④ アプリケーション開発実習

受講者の声

- スマホのプログラムという具体的な使い方を学ぶことができた。(プログラミングの学習はなかなか実用をイメージしにくい)
- 初心者でもアプリを動かせた。
- 講師の説明が分かりやすく、分からない時もスピーディに対応してくれた。

使用機器

パソコン、携帯通信端末、携帯通信端末開発ソフトウェア

持参物

筆記用具



携帯通信端末による  
PLC制御技術  
[使用デバイス:Android][使用言語:Java]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1D621



日程

12/10(※)・11(※) 2日間

受講料 10,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化に向けた携帯通信端末用OSで動作するPLC制御プログラム作成を通して、無線LANとEthernet経由でPLCを制御する技術を習得します。

**Androidアプリ開発の知識がない方は1D611「オープンソースプラットフォーム活用技術」とのセット受講をおすすめします。**

- ① 携帯通信端末の活用例
- ② PLCのEthernet通信の取り扱い
- ③ 制御用通信プロトコル
- ④ 携帯通信端末によるPLC制御実習

受講者の声

- PLCのプログラムは会社で触れる機会があるがAndroidとPLCを接続するプログラムは機会がないため。
- プログラミングはなかなか難しく感じるが、一つ一つ説明をしてくれて少し理解が深まった。

使用機器

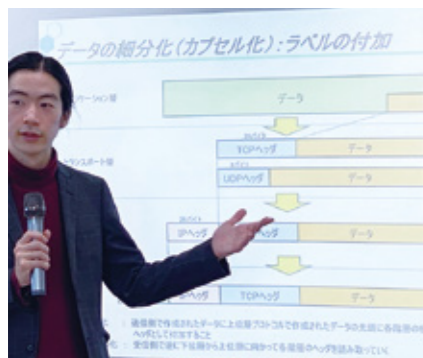
パソコン、携帯通信端末開発ソフトウェア、PLC、PLC通信ユニット各種、LANケーブル

持参物

筆記用具



ICT(情報通信)



製造現場におけるLAN活用技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

〈1回目〉6/18(水)・19(木) **2日間**  
〈2回目〉9/10(水)・11(木) **2日間**

受講料 各10,000円  
定員 各10名

時間 9:30~16:30

概要

LANのプロトコルに関する知識やLAN機器の使用法を通じ、LAN活用に関する技能を習得します。

- ① ネットワーク概要
- ② プロトコル概要と設定
- ③ ネットワーク機器の役割と設定
- ④ LAN構築実習

受講者の声

- ネットワーク機器を設備で使用しているが、専門的な単語が職場内でもあり難しく思えたが、今日の受講で理解できた。
- 表面的な知識や言葉として知っていたものの理解を深めることができた。今後、ベンダーと話す際に深いところまで話をすることができそう。

使用機器

レイヤ2スイッチ、LANケーブル、パソコン

持参物

筆記用具



VLAN間ルーティング技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

12/17(水)・18(木) **2日間**

受講料 10,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

レイヤ2スイッチやルータによるネットワーク実習を通して、ルーティング技術を習得します。

**TCP/IPの知識がない方は1D701または1D702「製造現場におけるLAN活用技術」とのセット受講をおすすめします。**

- ① ネットワーク概要
- ② ルーティング実習
- ③ VLAN構築実習
- ④ VLAN間ルーティング実習

受講者の声

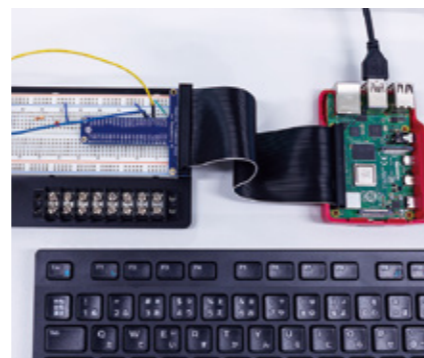
- 仕事でルータなどインフラを使うことはあったが、しきみを今回のセミナーで知ることができたので、障害が発生したときに役立つそうです。
- VLANやルーティングの設定を実際に行うことで理解を深めることができた。

使用機器

レイヤ2スイッチ、ルータ、LANケーブル、パソコン

持参物

筆記用具



IoTセンサシステム構築技術

[使用言語:Python][使用機器:Raspberry Pi4]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

6/4(水)・5(木) **2日間**

受講料 10,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

Pythonプログラミングを用いてIoTセンサシステムを構築し、データを収集、蓄積、表示します。  
※プログラミング中心のコースのため電子回路工作は行いません。

- ① センサシステム開発環境概要
- ② Pythonプログラミング
- ③ センサデータ取得
- ④ データ送受信
- ⑤ DB操作
- ⑥ 蓄積データ表示

受講者の声

- IoTセンサシステムを動かすPythonを基礎から教えていただいたので理解の助けになった。
- Pythonという新しいツールに触れ、業務の幅が広がりました。

使用機器

パソコン、統合開発環境、Raspberry Pi4、各種センサ

持参物

筆記用具



Webを活用した生産支援システム構築技術

[使用言語:PHP]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

1/27(火)・28(水) **2日間**

受講料 8,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

データベース操作やプログラミング実習を通じて、Webを活用した生産支援システム構築技術を習得します。

- ① 開発環境構築実習
- ② クライアントサイドの処理
- ③ サーバサイドの処理
- ④ データストアへのアクセス手法とプログラム作成

**NEW** 令和7年度から新しく始まるコースです。

使用機器

パソコン、プログラム開発環境、データベース・ソフト

持参物

筆記用具



Webを活用した生産支援システム構築技術

[使用言語:Python]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

2/18(水)・19(木) **2日間**

受講料 12,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

プログラミング言語PythonのWebフレームワークを用いて、Webを活用した生産支援システム構築技術を習得します。

- ① クライアントサイドの処理
- ② サーバサイドの処理
- ③ DB操作プログラミング

**NEW** 令和7年度から新しく始まるコースです。

使用機器

パソコン、プログラム開発環境

持参物

筆記用具

建築図面作成



実践建築設計2次元CAD技術(RC造平面図編)

[使用ソフト:AutoCAD]

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

9/10(水)・11(木) **2日間**

受講料 9,000円  
定員 10名

時間 9:30~16:30

概要

建築図面作成業務の効率化をめざして、AutoCADによるRC造平面図の作成方法を習得します。

- ① AutoCADに関する知識
- ② 各種コマンド
- ③ RC造平面図の作成
- ④ 印刷(印刷画面/印刷範囲等)

受講者の声

- 教材と演習ファイルがすごく良く出来ていると思いました。
- 2日間ということで、非常に無駄がなく、中だるみもなく、テンポ良くサクサクと教えてくださって、大変分かりやすかったです。

使用機器

パソコン、AutoCAD

持参物

筆記用具

建築図面作成

セット受講



実践建築設計2次元CAD  
技術(木造平面図編)  
[使用ソフト:Jw\_cad]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

〈1回目〉 1H011  〈2回目〉 1H012 

日程

〈1回目〉 4/23(水)・24(木) 2日間  
〈2回目〉 1/14(水)・15(木) 2日間

受講料 定員  
各9,000円 各10名

時間

9:30～16:30

概要

建築図面作成業務の効率化をめざして、Jw\_cad  
による木造平面図の作成方法を習得します。

**1H021「実践建築設計2次元CAD技術(木造立断面図編)」とセット受講となっております。**

- ① Jw\_cadに関する知識
- ② 各種コマンド
- ③ 木造平面図の作成
- ④ 印刷(印刷画面、印刷範囲等)

受講者の声

- CADがどういふものかも深く理解できていなかったので、設定や機能等ひとつひとつ細かく教えてくださり、今後の業務に活かれます。
- 独学で使用していたが、効率的にできるようになりました。
- 説明・資料ともに分かりやすく、たいへん良かったです。おかげさまで業務の効率を良くできそうです。

使用機器

パソコン、Jw\_cad

持参物

筆記用具



実践建築設計2次元CAD  
技術(木造立断面図編)  
[使用ソフト:Jw\_cad]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H021 

日程

2/12(水)・13(金) 2日間

受講料 定員  
9,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

建築図面作成業務の効率化をめざして、Jw\_cad  
による立面図・断面図の作成方法を習得します。

**1H011または1H012「実践建築設計2次元CAD技術(木造平面図編)」とセット受講となっております。当コースのみを受講希望の方は、ご相談ください。**

- ① Jw\_cadに関する知識
- ② 各種コマンド
- ③ 木造立面図・断面図の作成
- ④ 印刷(印刷画面、印刷範囲等)

受講者の声

- 疑問に思っていた事が解決出来、受講する事によって、新しい発見や知識が身につきました。
- リフォーム用の図面を書く時に役立てることができました。
- 本やネットのみで書いていたので、コマンド操作等きちんと教えていただけてよかったです。

使用機器

パソコン、Jw\_cad

持参物

筆記用具



実践建築設計2次元CAD  
技術(給排水編)  
[使用ソフト:Jw\_cad]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H041 

日程

5/21(水)・22(木) 2日間

受講料 定員  
9,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

建築図面作成業務の効率化をめざして、Jw\_cad  
による設備図の作成方法を習得します。

- ① Jw\_cadに関する知識
- ② 各種コマンド
- ③ 設備図(給排水)の作成
- ④ 印刷(印刷画面、印刷範囲等)

受講者の声

- 学生の頃CADは学んだが、身につけていなかった。再度勉強させてもらい自分で作図できるようになった。
- 個別にゆっくり指導してもらい分かりやすかった。

使用機器

パソコン、Jw\_cad

持参物

筆記用具

建築モデリング/建築設計補助



実践建築設計  
3次元CAD技術(木造編)  
[使用ソフト:3DマイホームデザイナーPRO10]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H051 

日程

7/2(水)・3(木) 2日間

受講料 定員  
11,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

住宅・建築プレゼンテーションにおいて、より  
効率よく効果的に設計意図を表現するための  
技術を習得します。

- ① マイホームデザイナーに関する知識
- ② 操作方法
- ③ 立体イメージ化
- ④ 課題演習

受講者の声

- 購入した3DCADの操作の方法を知ることができました。
- ソフトの使い方が良くわかりました。
- わからなくて困っていた事がわかりました。

使用機器

パソコン、3DマイホームデザイナーPRO10

持参物

筆記用具



実践建築設計3次元CAD  
技術(プレゼンテーション編)  
[使用ソフト:ARCHITREND ZERO]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

〈1回目〉 1H061  〈2回目〉 1H062 

日程

〈1回目〉 4/9(水)・10(木) 2日間  
〈2回目〉 10/21(火)・22(水) 2日間

受講料 定員  
各9,500円 各10名

時間

9:30～16:30

概要

ARCHITREND ZEROを使用した間取りプラン  
の作成と申請業務に対応した設計図書の  
作成、お客様のご要望に合わせたプレゼン  
テーション資料の作成技術について、課題演  
習を通して学びます。

- ① ARCHITREND ZEROの操作方法
- ② 演習プランの確認
- ③ プランの立体化(3次元化)
- ④ 各種図面の作成とパース作成
- ⑤ プレゼンテーション資料の作成

受講者の声

- 実物に近いパースでお客様により理解いただけ受注につなげることができました。
- 図面についても独学でやっていた全く触ったことなかった項目について知ることが出来とても良かったです。

使用機器

パソコン、ARCHITREND ZERO

持参物

筆記用具



在来木造住宅設計  
実践技術(構造・省エネ編)  
[使用ソフト:ARCHITREND ZERO]

詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H071 

日程

11/12(水)・13(木) 2日間

受講料 定員  
9,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

ARCHITREND ZEROを使用した間取りプラン  
の作成と申請業務に対応した設計図書の  
作成。実習を通して構造や省エネの高付加  
価値化に向けた住宅に必要な設計技術を習  
得します。

- ① ARCHITREND ZEROの操作方法
- ② 演習プランの確認
- ③ 法規制の検討
- ④ 基本設計図書の作成

受講者の声

- 省エネや構造など建築の状況が変わっていくので、その際の知識を得る良い機会になりました。
- 教材でも見落とししていたテクニックなど、再確認する事ができました。
- ソフトをうまく使いこなせていないので、講習が役に立ちました。

使用機器

パソコン、ARCHITREND ZERO

持参物

筆記用具



セット受講がおすすめ

BIM



BIMを用いた建築設計技術

[使用ソフト:Revit]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

〈1回目〉4/17(木)・18(金) 2日間  
 〈2回目〉10/1(木)・2(金) 2日間

受講料

各9,000円

定員

各10名

時間

9:30～16:30

概要

BIMの概要と操作方法を理解し、建築図面作成業務の効率化をめざして、BIMソフト(Revit)によるモデリングの作成方法を習得します。

- ① Revitに関する知識
- ② Revitのモデリング条件
- ③ モデリング
- ④ 図面作成

受講者の声

- なかなかとわかりにくいRevitでしたが、丁寧な説明でとても分かりやすかったです。
- これから使っていくであろうBIMソフトを学べてよかったです。

使用機器

パソコン、Revit(BIM)

持参物

筆記用具



BIMオブジェクト作成と効率的な活用実践技術(ファミリー編)

[使用ソフト:Revit]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

11/5(木)・6(金) 2日間

受講料

9,000円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

Revitによる実践的なBIMオブジェクトの作成技術と活用技術を習得します。

**1H081,1H082「BIMを用いた建築設計技術」[使用ソフト:Revit]とセット受講とおすすめします。当コースのみを受講希望の方は、ご相談ください。**

- ① Revitの活用方法
- ② Revitオブジェクト(部品パーツ)作成実習
- ③ 作成データの活用実習

受講者の声

- 業務で活用したいと思っていたが、詳しい人がいない為大変役に立った。
- これから行う操作を先に説明して、その後に実践と一緒にやりながら説明してくれたのでわかりやすいと思いました。進捗も確認しながらしてくれたので助かりました。

使用機器

パソコン、Revit(BIM)

持参物

筆記用具



BIMを用いた建築設計技術

[使用ソフト:Archicad]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

5/14(木)・15(金) 2日間

受講料

9,000円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

BIMの概要と操作方法を理解し、建築図面作成業務の効率化をめざして、BIMソフト(Archicad)によるモデリングの作成方法を習得します。

- ① Archicadに関する知識
- ② Archicadのモデリング条件
- ③ モデリング
- ④ 図面作成

受講者の声

- 操作方法の新たな発見がありました。
- とても良く教えていただきよかったです。

使用機器

パソコン、Archicad(BIM)

持参物

筆記用具

セット受講がおすすめ



BIMを用いた建築設計技術

[使用ソフト:GLOBE]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

5/8(木)・9(金) 2日間

受講料

9,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

BIMの概要と操作方法を理解し、建築図面作成業務の効率化をめざして、BIMソフト(GLOBE Architect)によるモデリングの作成方法を習得します。

- ① GLOBEに関する知識
- ② GLOBEのモデリング条件
- ③ モデリング
- ④ 図面作成

受講者の声

- これまであまり具体的に理解できていなかったBIMについて、理解することができました。
- 講義が大変わかりやすかったです。

使用機器

パソコン、GLOBE Architect(BIM)

持参物

筆記用具



BIMオブジェクト作成と効率的な活用実践技術(詳細図編)

[使用ソフト:GLOBE]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

6/18(木)・19(金) 2日間

受講料

9,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

GLOBE Architectによる実践的なBIMオブジェクトの作成技術と活用技術を習得します。

**1H101「BIMを用いた建築設計技術」[使用ソフト:GLOBE]とセット受講とおすすめします。当コースのみを受講希望の方は、ご相談ください。**

- ① GLOBEの活用方法
- ② GLOBE詳細図作成実習
- ③ 作成データの活用実習

受講者の声

- BIMを使用し、実際の業務と同様の作業が行えたから。また、BIMだから可能な作業もあり勉強になった。
- 講師の方とサポートの方とても分かりやすく、理解できました。

使用機器

パソコン、GLOBE Architect(BIM)

持参物

筆記用具



BIMを用いた建築生産設計技術

[使用ソフト:GLOBE]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

9/17(木)・18(金) 2日間

受講料

9,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

"施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたGLOBE Constructionを用いた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得する。

**1H101「BIMを用いた建築設計技術」[使用ソフト:GLOBE]とセット受講とおすすめします。当コースのみを受講希望の方は、ご相談ください。**

- ① BIMの活用方法
- ② 生産設計図の作成実習

**NEW** 令和7年度から新しく始まるコースです。

使用機器

パソコン、GLOBE Construction(BIM)

持参物

筆記用具

NEW



建築設計



実務事例に基づく  
建築確認申請  
実践対策技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H131



日程

10/8水・15水 2日間

注意：日程が離れています。

受講料 定員  
9,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

建築確認申請実務についての実務事例により、関係法規等の確認と確認申請時の対策を習得します。

※開催日程にご注意ください。  
2日間コースですが、日程が連続ではありません。

- 1 確認申請制度概要
- 2 訂正事項対策
- 3 事前相談事項
- 4 その他

受講者の声

- 今まで業務ではおこなわなかった建築確認申請について事例を交えて解説していただくことで流れを理解できた。
- 確認申請の話だけではなく、関連する話もしてくれてよかった。
- 建築確認申請について、事例、経験なども含めて分かりやすかった。

使用機器

パソコン

持参物

筆記用具



木造住宅における  
壁量計算技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H141



日程

11/19水・26水 2日間

注意：日程が離れています。

受講料 定員  
9,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

木造軸組住宅における水平力に対する構造安全性を確認するため、壁量計算や耐力壁のバランスなどについて演習を通して習得します。

※開催日程にご注意ください。  
2日間コースですが、日程が連続ではありません。

- 1 木造住宅の構造計画
- 2 建築基準法の仕様規定による計画

受講者の声

- 木造住宅における壁量の計算が理解できました。
- 現在パソコンなどでデータとして使われているあたりまえの事を、頭で整理(根拠)ができました。
- 2025建築法改正に基づく整理がいった。

使用機器

パソコン、電卓

持参物

筆記用具、電卓

セット受講がおすすめ

ビル設備管理



給水設備保守・管理技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H211



日程

5/15水・16金 2日間

受講料 定員  
8,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

給水設備の各種配管や衛生設備に関する故障診断の知識とトラブル発生時の対処法に関する技術を習得します。

1H221「排水設備保守・管理技術」とのセット受講をおすすめします。

- 1 給水設備の概要
- 2 給水管の直径の決定法
- 3 給水設備の保守・管理
- 4 読図に関する実習

受講者の声

- 書籍だけでは得られない実習体験が得られた。
- 配管等の種類が分かり、今後の業務で活用したい。
- 配管の呼び径についての講義が有意義であり、すばらしい講義だった。

使用機器

衛生器具、混合水栓、各種単水栓、配管工具、残留塩素測定器

持参物

作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具



排水設備保守・管理技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H221



日程

5/19月・20火 2日間

受講料 定員  
8,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

排水設備の各種配管や衛生設備に関する故障診断の知識とトラブル発生時の対処法に関する技術を習得します。

1H211「給水設備保守・管理技術」とのセット受講をおすすめします。

- 1 設備の構成・施工法
- 2 衛生器具の管理
- 3 排水設備の洗浄実習

受講者の声

- 配管、各設備の取り付け方、工具等、知らなかったこと、新たに知ったことが増え、今後に役立ちました。
- グリストラップや汚水ます等、物は知っていたが図解されているのは初めて見る設備が多かったので参考になった。

使用機器

衛生器具、配管工具、管ツール一式

持参物

作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具



ビル設備管理の実務

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

〈1回目〉  
1H231



〈2回目〉  
1H232



日程

〈1回目〉6/9月・10火 2日間

〈2回目〉10/2水・3金 2日間

受講料 定員  
各8,000円 各10名

時間

9:30～16:30

概要

ビル等における各種設備のトラブル発生時における対処法及び設備の適正な運用・管理に関する技術を習得します。

- 1 給排水衛生設備の保全
- 2 空調設備の保全
- 3 照明
- 4 消防設備

受講者の声

- 各種シミュレーターでの説明がとても分かりやすかった。
- セミナーを通して、普段の業務(フィルター清掃・設備関係)により深く生かせることを学べた。
- 普段行わない給排水設備の知識及び技能が身についた。

使用機器

消防設備シミュレーター、衛生器具、各種水栓

持参物

作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具



事例で学ぶビルにおける  
給排水衛生設備の  
保守管理技術

コース番号  
詳しくは下記二次元コードを読み取って  
ホームページをご確認ください。

1H281



日程

3/4水・5水・6金 3日間

受講料 定員  
11,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

給排水衛生設備に関する故障対応・予防に向けたビル設備管理業務における給水設備・給湯設備・排水設備の点検、保守、メンテナンス等に係る必要な知識及び技術を習得します。

- 1 給水設備
- 2 給湯設備
- 3 排水設備
- 4 関連法規

受講者の声

- 弁関連の知識が身に付いた。
- 器具の取り付け方、道具の名前などいろいろな事を知れた。
- これまで実践したことがほとんど無かったので人に任せるのを少しづつ自分でやってみようと思いました。

使用機器

衛生器具、混合水栓、各種単水栓、配管工具、残留塩素測定器、管ツール一式

持参物

作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具



## ビル設備管理



### ビルにおける防災設備と管理のポイント

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1H291	
日程	
11/10(月)・11(火) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>	
受講料	定員
9,000円	10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
最新の消防防災設備の特性(構成)を理解するとともに、緊急時に確実に稼働するための管理手法及び緊急時の的確な対処技術をシミュレーターを通して習得します。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災法と災害事例</li> <li>2 各種消防設備の用途・目的</li> <li>3 各種消防設備の取扱い</li> <li>4 シミュレーターを用いた演習</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市販のテキストにはない資料により、理解が深まった。</li> <li>●現場で立会う時に、何の作業を行っているか深く認識できた。</li> <li>●資格は持っていたが、実物を見て操作することができた。</li> </ul>	
使用機器	
消防設備シミュレータ、視聴覚教材(場合によって実物見学)	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	



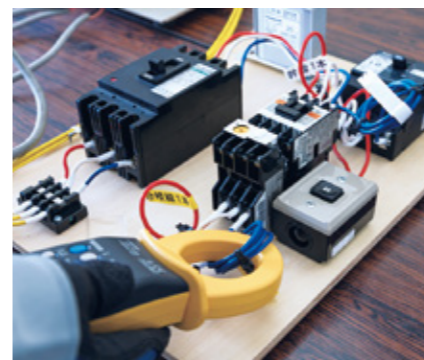
### 電気設備のための計測技術

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
〈1回目〉 1H241	〈2回目〉 1H242
日程	
〈1回目〉 6/10(火)・11(水) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>	〈2回目〉 1/26(月)・27(火) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>
受講料	定員
各8,000円	各10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
一般的な電気知識を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び各種測定器による測定実習を通して効果的な測定技術・管理技術を習得します。	
1H251またはH252「現場のための電気保全技術」とのセット受講をおすすめします。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 電気工作物の知識</li> <li>2 計器と測定実習</li> <li>3 計測データの検証</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業職ではありますが、現場の緊急な一時対応などで、役に立つ内容でした。</li> <li>●現場で電気の異常があった場合、初期対応や状況について把握することができなかったが、受講して原因等を知ることが出来るのではないかと期待感ができてきた。</li> </ul>	
使用機器	
各種電気計測器、誘導電動機、各種継電器	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	



### 電動機制御のための有接点シーケンス制御

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1H261	
日程	
11/25(火)・26(水)・27(木) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3日間</span>	
受講料	定員
13,500円	10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
有接点リレーシーケンス制御による電動機の運転回路について、シーケンス図の読み方及び配線などの作業の効率化・改善を目指して、安全と品質に配慮した電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 制御回路作成</li> <li>2 電動機の直入れ始動回路</li> <li>3 電動機の正転・逆転回路</li> <li>4 電動機のY-△始動回路</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいまに配線を見ていたので、リレーのくわしい使い方やMCの制御線の使い方も新しく知ることが出来た。</li> <li>●細かい所まで説明があり分かりやすく、原理原則を知ることができた。</li> </ul>	
使用機器	
シーケンス制御盤、クランプメータ、テスタ等	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	



### 現場のための電気保全技術

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
〈1回目〉 1H251	〈2回目〉 1H252
日程	
〈1回目〉 7/30(水)・31(木)・8/1(金) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3日間</span>	〈2回目〉 2/2(月)・3(火)・4(水) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3日間</span>
受講料	定員
各12,500円	各10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
生産現場における電気設備の安全対策及び機器の故障や劣化防止、測定試験、電気保全に関する技術について実習を通して習得します。(機器配線、シーケンス回路、制御盤不良箇所の検出、絶縁抵抗測定、電気安全、接地)	
1H241またはH242「電気設備のための計測技術」とのセット受講をおすすめします。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 電気災害概要と対応策</li> <li>2 欠陥の種類</li> <li>3 電気設備のトラブルとその探索</li> <li>4 電気保全実習</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●問題解決に向けての視野、知見が広がった。又、部下への指導にも役立つ。</li> <li>●リークハイテスタの存在を覚えてもらったり、電圧印加中にテスタを使う場面があることを知った。</li> <li>●配電盤内に使用されているリレーやMCの故障原因等調査するのに役立つ知識が身につきました。</li> </ul>	
使用機器	
シーケンス制御盤、クランプメータ、メガ、テスタ等	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	



### 空調設備機器の保守技術

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1H311	
日程	
6/16(月)・17(火) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>	
受講料	定員
7,500円	10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
空気調和換気設備について、空気線図の使用法、冷凍能力の算出法、熱源設備、付属機器等の点検・保守等に係る知識及び技術を習得する。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 空気環境の管理</li> <li>2 空調システム</li> <li>3 湿り空気線図</li> <li>4 温度圧力測定</li> <li>5 冷凍能力の算出法</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●職場では学べないエアコンの原理について知る事ができた。</li> <li>●事務所で設計をしているだけではわからない実際の現場の施工ができたので、良い経験になった。</li> <li>●実技主体のセミナーだったので有意義な時間になりました。</li> </ul>	
使用機器	
空気線図、実習設備(空調機、熱源設備、搬送設備)、風速計、温湿度計、クランプメータ、回路計等	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	

## 建築設備施工



### 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
〈1回目〉 1H271	〈2回目〉 1H272
日程	
〈1回目〉 4/24(水)・25(金) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>	〈2回目〉 1/13(火)・14(水) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2日間</span>
受講料	定員
各10,500円	各10名
時間	
9:30～16:30	
概要	
空調機器の据付、撤去作業の技能向上をめざして、欠陥や問題点及び据付・撤去時の注意事項やノウハウを習得します。	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 設備配管工事</li> <li>2 空調機器据付実習</li> <li>3 漏洩検査</li> </ol>	
受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●職場では学べないエアコンの原理について知る事ができた。</li> <li>●事務所で設計をしているだけではわからない実際の現場の施工ができたので、良い経験になった。</li> <li>●実技主体のセミナーだったので有意義な時間になりました。</li> </ul>	
使用機器	
空気調和機器、ガス溶接器具一式、配管工具一式、窒素ガスブロー装置、ゲージマニホールド、冷媒充填用はかり	
持参物	
作業服、運動靴、保護手袋、筆記用具	